

大同大学 工学部 建築学科 土木・環境専攻

学校のウェブサイト <http://www.daido-it.ac.jp/>

適用可能な級・部門 2級ビオトープ計画管理士・2級ビオトープ施工管理士

令和元年度以前に入学した学生の履修パターン

ビオトープ管理士資格試験 試験科目	左に該当する授業の名称
共通科目	
生態学	環境生態学 環境学基礎
ビオトープ論	ビオトープ設計 環境生態学
環境関連法	環境生態学 ビオトープ設計 環境学基礎 環境マネジメント 環境河川工学 都市地盤環境学 地域・都市計画 まちづくり関係法規 資源循環工学 環境アセスメント実習
専門科目	
計画部門	地域・都市計画 まちづくり関係法規 環境アセスメント実習
施工部門	ビオトープ設計 建設技術 建設マネジメント 環境河川工学

令和3年4月16日現在

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合には、この綴りの後ろにある『履修状況申告書』に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は、『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ計画管理士 <small>この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	大同大学 工学部 建築学科 土木・環境専攻 を ()年 ()月 ()日に卒業/卒業見込み <small>制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

大同大学 工学部 建築学科 土木・環境専攻

令和元年度以前に入学した学生の履修パターン

履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		環境生態学	生態学、ビオトープ論、環境関連法
		環境学基礎	生態学、環境関連法
		環境アセスメント実習	環境関連法、計画部門
		環境河川工学	環境関連法
		環境マネジメント	環境関連法
		資源循環工学	環境関連法
		地域・都市計画	環境関連法、計画部門
		都市地盤環境学	環境関連法
		ビオトープ設計	ビオトープ論、環境関連法
		まちづくり関係法規	環境関連法、計画部門

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ施工管理士 <small style="float: right;">この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	大同大学 工学部 建築学科 土木・環境専攻 を ()年 ()月 ()日に卒業/卒業見込み <small style="float: right;">制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

大同大学 工学部 建築学科 土木・環境専攻

令和元年度以前に入学した学生の履修パターン

履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		環境生態学	生態学、ビオトープ論、環境関連法
		環境学基礎	生態学、環境関連法
		環境アセスメント実習	環境関連法
		環境河川工学	環境関連法、施工部門
		環境マネジメント	環境関連法
		建設マネジメント	施工部門
		建設技術	施工部門
		資源循環工学	環境関連法
		地域・都市計画	環境関連法
		都市地盤環境学	環境関連法
		ビオトープ設計	ビオトープ論、環境関連法、施工部門
		まちづくり関係法規	環境関連法

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

大同大学 工学部 建築学科 土木・環境専攻

学校のウェブサイト <http://www.daido-it.ac.jp/>

適用可能な級・部門 2級ビオトープ計画管理士・2級ビオトープ施工管理士

令和2年度～令和5年度に入学した学生の履修パターン

ビオトープ管理士資格試験 試験科目	左に該当する授業の名称
共通科目	
生態学	環境生態学同実習 環境工学基礎
ビオトープ論	ビオトープ設計 環境生態学同実習
環境関連法	環境生態学同実習 ビオトープ設計 環境工学基礎 環境マネジメント 流れ学3 地盤環境工学 地域・都市計画 まちづくり関係法規 資源循環工学 環境アセスメント
専門科目	
計画部門	地域・都市計画 まちづくり関係法規 環境アセスメント
施工部門	ビオトープ設計 土木施工1 土木施工2 流れ学3

令和3年4月16日現在

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合には、この綴りの後ろにある『履修状況申告書』に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は、『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ計画管理士 <small>この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	大同大学 工学部 建築学科 土木・環境専攻 を ()年 ()月 ()日に卒業/卒業見込み <small>制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

大同大学 工学部 建築学科 土木・環境専攻

令和2年度～令和5年度に入学した学生の履修パターン

履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		環境生態学同実習	生態学、ビオトープ論、環境関連法
		環境工学基礎	生態学、環境関連法
		環境アセスメント	環境関連法、計画部門
		流れ学3	環境関連法
		環境マネジメント	環境関連法
		資源循環工学	環境関連法
		地域・都市計画	環境関連法、計画部門
		地盤環境工学	環境関連法
		ビオトープ設計	ビオトープ論、環境関連法
		まちづくり関係法規	環境関連法、計画部門

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名

ビオトープ管理士資格試験 履修状況申告書

「一部免除認定校の学生・卒業生の受験」の制度を適用する場合は、この申告書に必要事項を記入のうえ、受験申込関係書類としてお送りください。詳細は『ビオトープ管理士資格試験 受験の手引き』11ページおよび21ページをご覧ください。

1. まず、以下の3項目に記入してください。

氏名	フリガナ
受験する部門	2級ビオトープ施工管理士 <small style="float: right;">この制度は、1級の受験には適用されません。</small>
卒業した日	大同大学 工学部 建築学科 土木・環境専攻 を ()年 ()月 ()日に卒業/卒業見込み <small style="float: right;">制度を適用できるのは、在校生と、卒業した日から受験申込日までの期間が5年未満の方までです。</small>

2. 次に、履修状況を確認します。

下に挙げた全ての授業(部門によって異なります)について、履修(単位取得)済みか、今年度内に履修済みの見込みであるかをそれぞれ確認し、授業の名称の左にある2つの欄のうち、該当する方に“○”印を記入してください。履修済み・見込みいずれの欄にも“○”の付いていない授業があった場合は「年度内に履修見済みの見込み」であるとして扱い、この制度を適用して受験していただきます。(当協会からは特段ご連絡はいたしません)なお、合格後には、学校が発行した授業の履修を証明する書類(履修証明書など)をお送りいただきます。

大同大学 工学部 建築学科 土木・環境専攻

令和2年度～令和5年度に入学した学生の履修パターン

履修(単位取得)済み	年度内に履修(単位取得)見込み	授業の名称	ビオトープ管理士資格試験 試験科目での位置付け
		環境生態学同実習	生態学、ビオトープ論、環境関連法
		環境工学基礎	生態学、環境関連法
		環境アセスメント実習	環境関連法
		流れ学3	環境関連法、施工部門
		環境マネジメント	環境関連法
		土木施工2	施工部門
		土木施工1	施工部門
		資源循環工学	環境関連法
		地域・都市計画	環境関連法
		地盤環境工学	環境関連法
		ビオトープ設計	ビオトープ論、環境関連法、施工部門
		まちづくり関係法規	環境関連法

↑いずれかに○を記入↑

3. 最後に、以下を確認し、同意のうえ署名してください。(署名のない場合は「通常受験」とさせていただきます)

上に申告した履修状況については間違いありません。また、『受験の手引き』11ページ「一部免除認定校の学生・卒業生の受験(2級のみ)」および21ページ「履修状況申告書の記入について」に目を通し、これらを理解したとともに、その内容に同意します。

署名